



一本道

相良中学校通信No.31

令和4年12月7日

校長 吉田憲一

1 「薬物乱用防止教室」自分の将来、日本の将来を考える。

12月1日、2年生対象に薬物乱用防止教室が行われ、学校薬剤師の牟田先生に「薬物」「たばこ」「アルコール」について話していただきました。最後に「日本では大麻の規制に関してどうなっていくそう？」というテーマで班協議をしました。生徒たちは、自分のこととしてしっかり協議していました。牟田先生、本当にありがとうございます。3人の感想の一部を紹介します。

2年 内元はれる君

タバコには200種類の有害物質が入っていたり、発がん物質が40種類以上入っていることを知りました。また、大麻が入っているタバコは、普通のタバコの20本分の発がん物質があることに驚きました。

2年 尾方みのりさん

今からの時代で誘われたりするかもしれないけど、誘われた時の対処法をやって身を守っていきたいです。そして、薬物を乱用している人や乱用しようとしている人に注意して、乱用者をもっと減らしたいです。

2年 宮原さくらさん

今後、日本は世界と同じようにいろいろな人が大麻を吸ったり、違法な行為を許してしまったり、もしくはずっと変わらないままだったりするかもしれません。その時には、自分たちがどのような世の中を望んでいるのか考えていきたいです。



2 生徒会役員へ立候補者多数！まさに挑戦。そして成長。

12月5日に生徒会役員の立候補の受付が終了しました。会長・副会長・書記に、なんと16名が立候補したのです。近年まれにみる立候補者の多さです。まさに、生徒会のスローガン「挑戦」です。12月15日の立会演説会及び選挙に向けて、選挙運動（登校時、朝自習時、給食時の放送）が12月9日から12月15日まで行われます。立候補者と責任者のみならず、3年生を含め104名全員が、「相良中学校をどんな学校にしていくのか。」しっかりと考え合っしてほしいと思います。16名の「挑戦」は、個人の成長は勿論ですが、学校の成長にも大きくつながっていきます。

3 熊本県学力・学習状況調査実施。学力向上や授業力向上に活用！

12月6日、熊本県学力・学習状況調査を行いました。1年生と2年生で、国語・数学・英語の3教科です。

生徒側からのねらいは「自分の学力について現状を知り、今後にかかすこと」です。教師側からのねらいは「生徒を



『学びの主体』とするための指導の充実」です。先生たちは、研究授業等を通して「授業力の向上」を図っています。生徒を学びの主体とするために、「自分で考える場面」「自分の考えを工夫して発表する場面」「自分の学びを振り返る場面」等を授業の中に設定しながら、日常の授業を行っています。この熊本県学力・学習状況調査も学力向上や授業力向上の一環として効果的に活用していきます。

2学期学年PTAお待ちしております。

12月9日（金）

- 授業参観 13:35～
- 学年懇談会 14:35～



相良中 HPへ